



プレスリリース

2026年10月21日

日本ボレイト株式会社

住宅の長寿命化で脱炭素に貢献、ホウ酸による木材劣化対策を紹介

～10月25日、京都の全国省エネミーティングに出展～

住宅の長寿命化を支えるホウ酸処理を紹介

2026年7月、建設から解体までのCO₂排出量を評価する制度の創設等を盛り込んだ、改正建築物省エネ法が公布されました※1。資材製造や建設にもエネルギーを使うため、住宅の長寿命化が重要です。国土交通省の白書も、長寿命化による省エネの意義を示しています※2。日本ボレイト株式会社は、2026年10月25日（日）、京都市勧業館みやこめっせで開催される『第14回 全国省エネミーティング in 関西』に出展します。同ミーティングは、家庭のエネルギー消費を1985年の水準に戻すことを掲げ、京都議定書の採択地・京都で開かれます。当社は会場で、木材の劣化対策を紹介します。

※1 国土交通省「改正建築物省エネ法の施行に伴う関係政令を閣議決定」

<https://borate.jp/go/rq4qm>

「建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の一部を改正する法律案」を閣議決定

<https://borate.jp/go/vx24t>

※2 国土交通省『平成20年版 国土交通白書』第1部第2章第2節3

<https://borate.jp/go/hkr6d>

その省エネ住宅、何年使うか

住宅を長く使うには、構造材を腐朽やシロアリ被害から守る対策も必要です。ボロンdeガード®は、ホウ酸による木材の防腐・防蟻処理工法です。ホウ酸は揮発・分解しにくく、水によって流出しない条件下では木材にとどまり、長期的な劣化対策に役立ちます。会場ではパネル・商品見本の展示とチラシ配布を通じ、住宅の長寿命化を支える木材保存の役割を伝えます。報道関係者の取材を歓迎します。

<概要>

イベント名：第14回 全国省エネミーティング in 関西

主催：一般社団法人Forward to 1985 energy life

共催：京都府地球温暖化防止活動推進センター

日時：2026年10月25日（日）12:30～18:00／企業展示時間：12:30～13:30

場所：みやこめっせ 地下1階 第1展示場／京都市左京区岡崎成勝寺町9-1

参加費：無料（事前申込制） 定員：200名 申込締切：2026年10月23日（金） 対象：どなたでも

出展内容：ボロンdeガード®工法・ホウ酸処理のパネル・商品見本の展示、チラシ配布

詳細：<https://borate.jp/go/jbqwj>

申込：<https://borate.jp/go/y3p7r>

<日本ボレイト株式会社・会社概要>

名称：日本ボレイト株式会社（設立2001年6月15日、資本金1,000万円）

所在地：〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2タカラビル7階

代表取締役社長：浅葉健介

事業内容：ホウ素系木材保存剤の研究開発・製造・販売・施工

URL：<https://borate.jp>

【本件に関するお問い合わせ】

日本ボレイト株式会社／広報担当：犀川（さいかわ）／nihon@borate.info

〒101-0031 東京都千代田区東神田2-6-2タカラビル7階 TEL：03-6659-5785 <https://borate.jp>

